



「あんあん」とは  
安心・安全の意味です

## 安心・安全なまちづくりに 取り組む皆さんの活動をご紹介します！

### 民生委員・児童委員の皆さん

セーフコミュニティ活動は各種団体の皆さんや市民の皆さんと一緒に、安心・安全のまちづくりに取り組む活動です。

今回の「あんあん」では子どもの安全対策委員会の一員として、日々の安心・安全に取り組んでいる民生委員・主任児童委員の皆さんの活動を紹介します。

▶問合せ 福祉総務課 (☎337-3116)

★民生委員は、厚生労働大臣から委嘱され、それぞれの地域において、常に住民の立場に立って相談に応じ、必要な援助を行い、社会福祉の増進に努める方々であり、「児童委員」を兼ねています。

★児童委員は、地域の子どもたちが元気に安心して暮らせるように、子どもたちを見守り、子育ての不安や妊娠中の心配ごとなどの相談・支援などを行います。また、一部の児童委員は児童に関することを専門的に担当する「主任児童委員」の指名を受けています。



登下校時の見守りの様子



登下校時の見守りの様子



子育てサロンの様子



ちびっこ広場の様子

## みんなで遊びにおいでよ！ 地域子育て支援拠点事業(ひろば)を活用しよう

地域子育て支援拠点事業(ひろば)とは、子育て中の親子が気軽に集い、相互交流や子育ての不安・悩みを相談できる場所です。現在、3カ所で実施しています。気軽に遊びに来てください。

▶問合せ 子ども未来室 (☎337-3118)

### なごみのひろば

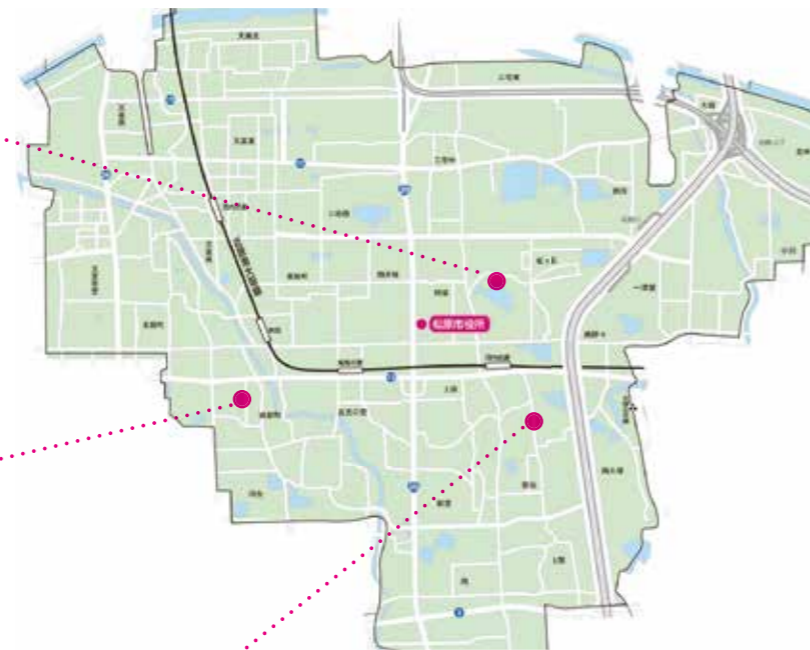
開館日 月曜、水曜～土曜日  
午前10時～午後4時  
(正午～午後0時45分は閉館)  
場所 市民道夢館内 Pあり  
阿保4丁目210番7号  
対象 0歳～3歳の子どもと保護者

### わいわいひろば

開館日 月曜～金曜日  
午前10時～午後4時  
(正午～午後0時45分は閉館)  
場所 はーとビュー(人権交流センター)内  
Pあり 南新町2丁目141番地の1  
対象 0歳～3歳の子どもと保護者

### あいあいひろば

開館日 月曜～金曜日  
午前10時～午後4時  
(正午～午後0時45分は閉館)  
場所 第3保育所併設 Pなし  
上田7丁目11番34号  
対象 0歳～3歳の子どもと保護者



### ひろばを利用している皆さんの感想

食事のことで悩んでいて、相談できて良かったです。(30代 第1子)

他のお母さんたちともお話しできて楽しかったです。(30代 第2子)

体を動かすことができ、子どもも私も楽しめました。(30代 第1子)

仲良くなれた先生とお別れするのがさみしいです。(20代 第1子)

他にもたくさんのご意見をいただいています。ぜひ一度ひろばをご利用ください。

平成27年4月 OPEN！！



## 「こんにちは赤ちゃん訪問」をしています！

松原市では、4カ月までのお子さんのいるすべての家庭に、地域保健課の職員など（助産師、保健師、看護師）が伺う「こんにちは赤ちゃん訪問」をしています。

▶問合せ 地域保健課 (☎337-3126)

### ① 出生連絡票を出してください



赤ちゃんが生まれたら出生連絡票を市役所2階地域保健課へ出してください(郵送も可)。



### ② 生後2カ月になる頃に地域保健課から電話で連絡し、訪問します



おっぱいや体重など心配なことがあれば、電話相談もしています。希望があれば早めに訪問もします。



### ③ 赤ちゃん訪問に来ました



家庭に訪問し、赤ちゃんの頭の大きさや体重を測っている様子です。予防接種などについての説明も行います。

#### 〈お母さんの声 (20代第1子)〉

初めての出産。子育てで不安な事がいっぱいありましたが、いろいろ相談にのってもらいとても助かりました。

#### 〈お母さんの声 (30代第2子)〉

お風呂の入り方、頭の形のなおし方など教えてもらいました。うつ伏せも初めてしました。自分が気付かなかったことを教えてもらって助かりました。

### 私たちが伺います！



地域保健課の皆さんです。健康のことで気になることはお気軽に何でもご相談ください。健診などでお会いしましょう！

## こんなところに危険が！ 少しのこころがけで、赤ちゃんの事故を予防しよう



### けがの予防に！

赤ちゃんを抱きながらつまずいてテーブルや家具にぶつくと危険です。

予防策：家具やテーブルの角のとがった部分をクッションなどでカバーをする。

### 寝るときも！



敷布団は柔らかすぎると赤ちゃんの顔が埋まってしまい、鼻や口がふさがれてしまいます。

予防策：敷布団は硬めの物を使用し、あお向けに寝させる。掛布団は顔に深くかけすぎない。また、顔のそばにタオルやガーゼを置いておかない。



### 抱っこ紐を使う時！

抱っこ紐は便利ですが、扱い方を間違えると事故につながることも！

予防策：抱っこ紐をしているときも、何かあったときのために必ず片手は空けておく。抱っこ紐をしたまま前かがみになるのは危険です。

### 暑い季節に！



暑い季節は、室内にいる場合でも熱中症になる場合もあります。十分注意しましょう。

予防策：子どもだけを車の中に残さない。まだ体温調節が自分でうまくできないので、水分補給もこまめにしましょう。

### 入浴時に！



少し油断したときに、赤ちゃんの顔が湯船につかってしまったり、体を洗っていたら顔がお湯につかって溺れてしまうなどの事故があります。

予防策：入浴中の赤ちゃんから目を離さない。入浴中の赤ちゃんを一人にして着替えを取りに行ったり、電話に出たりしない。

### 自転車から降りるとき！



自転車の補助いすに子どもを乗せたまま立ち話などでちょっと手を離れた時に自転車が倒れる事故があります。

予防策：子どもを乗せた自転車からは絶対に手を離さない。